



地域子育て支援だより

久宝まぶねこども園

TEL : 072-992-2033

2023年度
2月20日 発行



インフルエンザB型が流行した2月初旬。

5歳児は、園生活最後の発表会を目前に流行性疾患で欠席児が多く、なかなか揃って練習することができない中でしたが、当日は全員出席で参加できたことを嬉しく思います。

就学、進級、新入を迎える時期になりました。新しい環境に子どもたちだけでなく、保護者の方も期待と・不安が入り混じるこの時期。バタバタと準備物も多くなり焦る気持ちが先行しますが、少しでも不安要素が小さくなるように、ゆとりを持って4月を迎える準備と整えていきましょう。大人の気持ちは、知らず知らずのうちに子どもも感じ、不安・焦りが出てきます。少しのことで、トラブルになったり、気持ちが不安定になりがちです。まずは大人の方が、気持ちにゆとりを持って4月を迎えられるようにしていきたいですね。

親子教室の様子

2月14日(水)に3名のご家庭が参加され、親子教室が少し賑やかになりました。

初めて参加するお友だちもいたので、この日も自己紹介をしました。少し照れながらも前回よりも大きな声で、お話ができたお友だちもいました。お母さんのお膝の上に座って♪バスに乗っての曲に合わせて右に左に曲がったり、でこぼこ道をガタガタと体が揺れて進むと大はしゃぎでした。マットに座ってお子様を乗せて足を動かすので、お母さんたちは、太ももがピクピクと筋肉痛になっていないかな？というくらいでした。(大喜びの笑顔をありがとうございました！)

「バスにのってどこにいきたい？」と一人ずつにインタビューすると、「アリオ」「公園」「アイスクリームを買いに行きたい」ととってもかわいい、日常のお話が聞けました。そのあとは、ウェイブバランス平均台をお部屋に出して遊びました。始めは、少し緊張している様子でしたが徐々に慣れてきて、トンネルをキャッキヤと声を上げながらくぐる子もいました。今年度の親子教室は、次回で終了します。また、新しいお友だちに会えることを楽しみにしています。

新しい環境に、お子様だけでなく保護者の方も徐々に慣れていきたいですね

上記にも記載しましたが、あっという間に4月を迎えます。

新しい環境になるのは、お子様だけでなく保護者の皆様も同じく新しい環境になります。

お仕事に復帰される方は、仕事と家事、育児が両立できるだろうかと不安を感じたり、お子様の入園で、日中に離れて生活することに大丈夫かな？と不安を募らせる方もいらっしゃると思います。初めてのことにについては、みんな同じ不安が入り混じります。

まずは、今できること

①生活のリズムを少しずつ整えていく(1日の生活リズムや動線をイメージする)

②準備物を少しずつ揃える(必要なものを買足、名前の記入など)

を少しずつ行っていきましょう。

年齢が小さい子どもたちです。生活リズムの獲得には時間がかかります。余裕をもって取り組むことで保護者の方も負担が少なく進めることができます。

乳児のお子様は、入園前に布団に横になって入眠する練習をしておくことをお勧めします。抱っこでないと眠れないとなると、なかなか大変です。また、うつぶせ寝は絶対にしないように、お家でも5分に1回は寝ている様子を確認しましょう。仰向け寝の習慣をつけましょう！



3月の園庭開放園庭

いずれも10時30分から11時30分

3月 13日(水) * 3月以降の園庭開放は、5月下旬の予定です。

※雨天時は遊具が濡れ、足下が滑りやすくなりますので、園庭開放は中止させて頂きます。

※遊具で遊ぶ場合は、子どもたちの安全のため、履き慣れた靴をご用意ください。

※遊びながら、水分が補給できるように、水筒などをご用意ください。

※車での来園はご遠慮ください。できるだけ自転車でお越しください。

